

高校生等資格取得支援事業 Q&A

*想定される質問とその回答をお知らせします。

1 支援対象の検定

Q.1 支援対象の検定はどのように決定したのですか。

A.1 高校生等を対象とした資格検定はたくさんありますが、その中で各分野において多くの生徒が受験すると考えられる検定を選びました。

2 支援対象の生徒

Q.2 どの生徒が支援対象の要件に該当しているのか把握できないことがあります。どうすればよいでしょう。

A.2 基本的には、生徒個人による申込申請です。教室等に掲示して、本事業の概要をお知らせください（送付しました書類の掲示・配付等）。その後、事業の要件に該当する生徒より申込の申請があれば対応していきます。

また、事務室は生徒家庭の経済状況が把握できているので、確認してもらえればと思います。

Q.3 生徒は県内の高等学校に在籍しているのですが、保護者が県外に在住しています。支援の対象になりますか。

A.3 支援の対象となります。

Q.4 奨学給付金を受給しています。対象生徒がわかりにくいのですが。

A.4 令和8年度から奨学給付金の受給世帯が非課税世帯の1/3や非課税世帯の1/4（年収270万円から490万円の世帯）と拡充されますが、本事業の対象になるのは従来の受給世帯（下表の網掛け部分）です。

<令和8年度 高校生等奨学給付金受給者 対象生徒のイメージ>

世帯区分		年収270万円未満 生活保護世帯 住民税非課税世帯		拡充部分			
				年収270~380万円 (非課税世帯の1/3)		年収380~490万円 (非課税世帯の1/4)	
		国公立	私立	国公立	私立	国公立	私立
生活保護世帯		32,300円	52,600円				
上記以外の世帯	全日制等	143,700円	152,000円	47,900円	50,670円	35,930円	38,000円
	通信制	50,500円	52,100円	16,830円	17,370円	12,630円	13,030円

※網掛けの部分が本事業の対象となります。

Q.5 この振興会の奨学生で県外の高校に在籍しています。支援の対象になりますか。

A.5 本振興会の奨学生ですので支援の対象となります。

Q.6 今年度2年生で支援を受けるつもりですが、来年3年生でも再度の支援は受けられますか。

A.6 在籍中は、1年度に1回ずつ支援を受けることができます。

3 申請手続き

Q.7 申請に期限はありますか。

A.7 申請は、受験前であっても受験後であっても大丈夫です。令和9年3月26日（金）までに当会に届いたもの（消印有効）を受け付けます。

Q.8 高校生等奨学給付金受給者なのですが、支給決定通知書は昨年度のものでもよいのですか。

A.8 高校生等奨学給付金の決定は9月ごろ学校から通知があります。申請時に最新の支給決定通知書を提出してください。

Q.9 生活保護受給世帯です。発行日が令和7年6月以前の生活保護受給証明書ではダメですか。

A.9 「発行日が令和7年6月以降の生活保護受給証明書」としているのは、令和7年度（令和6年度の所得に基づく）または令和8年度（令和7年度の所得に基づく）の家庭状況を確認するためです。通例、公的な証明書は毎年6月頃に更新されるため、令和7年6月以前の書類ならば令和5年度の所得に基づいた証明になるため、条件から外れます。

Q.10 「県及び市町村民税所得割非課税世帯」に該当するのはどのような世帯ですか。また、申請の際にはどのような書類の提出が必要ですか。

A.10 保護者等全員の県及び市町村民税の所得割が非課税（0円）である世帯です。「課税（非課税）証明書」または「納税通知書」のいずれかのコピー（写）を親権者（親）全員分提出してください。

Q.11 「扶養関係を証明する書類」とはどのようなものですか。

A.11 生徒本人の「保険確認書」および「母子家庭等医療費受給者証」等です。ただし「国民健康保険証」の場合、様式2「扶養申立書」が必要になる場合があります。

Q.12 健康保険証が発行停止になりました。健康保険証のかわりに何を提出すればよいのですか。

A.12 【保険確認書】としてマイナ保険証「医療保険の資格情報」（生徒本人分）の写しまたは保険証「資格確認書」（生徒本人分）の提出をお願いします。

マイナ保険証「医療保険の資格情報」印刷・PDF化の方法（例）

- 1 マイナポータルにログイン（マイナンバーカード+暗証番号）する。
- 2 「健康保険証情報」をタップすると、医療保険の資格情報報が表示される。
- 3 「端末に保存」を押すと、PDF形式で資格情報が保存される。

Q.13 実施要項の3 対象となる検定試験・支援金額等に「支援は年度内1回です。」とありますが、わかりやすく説明してください。

A.13 受験しようとする検定試験は通例年2～3回実施されますが、申請は1回ということです。様々な検定がありますが、申請できるのは「1つの検定1回だけ」です。年度がかわれば、また「1つの検定で1回だけ」申請できます。

なお、「年度」の考え方ですが、令和8年度に申請できるのは、令和8年度中（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）に受験する（した）ものに限ります。例えば、令和8年3月（令和7年度）に検定申込みをしても4月1日以降に受験する場合は、令和8年度の申請となります。

Q.14 検定試験に合格しなければ申請できないのですか。

A.14 本事業の目的は、「資格取得のための経費の一部を支援することにより、修学奨励及び人材育成を図る」ことであり、資格取得に向けてがんばることが大切だと考えています。試験結果(合否)は問いません。

Q.15 検定を体調不良等の理由で受験できなかった場合はどうなるのですか。

A.15 申し訳ないのですが、支援金は返金していただくことになります。

4 報告書

Q.16 報告はどのようにすればいいですか。

A.16 形式は自由です。検定結果がわかる書類等を JPEG や PDF 等の形式で下記のアドレス
に

メール送付ください。報告は検定結果の発表後速やかにお願いします。

メールが利用できない場合は紙で郵送または持参によりお願いします。

Q.17 申請と報告を一緒にしてもいいのですか。

A.17 受験前であっても受験後であっても申請（受験票が必要）できます。受験結果がわかってから報告書類（結果がわかる書類等）と一緒に申請していただいてもかまいません。

※高校生等資格取得支援事業に関することでしたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

兵庫県高等学校教育振興会 総務課 教育活動支援係 担当:柴田

TEL 078-361-6650

E-mail:kshoku06@pure.ne.jp

兵庫県高等学校教育振興会 HP

https://pure.ne.jp/syougaku/shien2_shikaku.html

QRコードから
読み取れます。

